

〈1日目〉 2026年6月20日(土)			
9:00	受付開始(受付場所2号館入口)		
	A会場(2401教室)	B会場(2301教室)	C会場(2302教室)
9:45-11:45		パネルセッション1	研究発表① 司会: 横堀応彦(跡見学園女子大学)
(9:45-10:25)		日本舞踊の新しい在り方を探る 譲原 晶子(千葉商科大学) 坂東野里行(日本舞踊坂東流師範) 横山義志(静岡県舞台芸術センター、学習院大学)	①-1 高橋慎也(中央大学客員研究員) ハイナー・ミュラー演出『アルトゥロ・ウイの興隆』における古典作品の批判的現代化の手法
(10:25-11:05)			①-2 有元伸子(広島大学名誉教授) 近代家族の悲劇化—三島由紀夫『熱帯樹』とアイスキュロス『オレスティア』三部作—
(11:05-11:45)			
11:45-12:45	昼休憩(60分)		
12:45-13:30	開会式(3号館3201教室) 開会の辞: 会長 小菅隼人(慶應義塾大学) 開催校挨拶: 穴澤万里子・富田大介(明治学院大学)		
	A会場(2401教室)	B会場(2301教室)	C会場(2302教室)
13:30-15:30	担当校企画①パネルセッション2	パネルセッション3	研究発表② 司会: 伊藤真紀(明治大学)
(13:30-14:10)	フランス演劇と古典作品—20世紀の上演を再考する 奥香織(明治大学) 村上由美(慶應義塾大学) 岡村正太郎(学習院大学) 田ノ口誠悟(静岡文化芸術大学) 司会: 穴澤万里子(明治学院大学)	歌舞伎が古典化したとき 神山彰(明治大学名誉教授) 後藤隆基(立教大学) 岩井眞實(名城大学名誉教授) 司会: 小田中章浩(大阪公立大学)	②-1 湯書華(能研究) 世阿弥『拾玉得花』における序破急論の再検討—道元の時間論との関連から—
(14:10-14:50)			②-2 中野ふくね(京都市立芸術大学大学院生) 人形浄瑠璃文楽における古典の解釈と展開—『義経千本桜』にみる人形遣いの工夫の足跡
(14:50-15:30)			②-3 佐藤和道(法政大学) アメリカ合衆国における能楽享受—邦字新聞記事の分析から
15:30-16:30	基調講演(3201教室) 司会: 岡本章(明治学院大学) 竹本幹夫(早稲田大学名誉教授)「世阿弥のドラマトゥルギー——〈本説〉と夢幻能」		
	3201教室 担当校企画②パネルセッション4		
16:30-18:30	日本演劇における「古典と現代の往還」 羽田昶(武蔵野大学) 田草川みずき(千葉大学) 岡本章(演出家) 司会: 小田幸子(能・狂言研究)		
18:30-18:40			
18:40-20:40	懇親会(パレットゾーン インナー広場さん・サン)		

〈2日目〉 2026年6月21日(日)			
9:30	受付開始(受付場所2号館入口)		
	A会場(2401教室)	B会場(2301教室)	C会場(2302教室)
10:00-12:00	パネルセッション5	パネルセッション6	研究発表③ 司会:鈴木雅恵(京都産業大学)
(10:00-10:40)	近代日本における帝国劇場—1910、20年代の諸興行からの再考 山田小夜歌(京都精華大学) 大西由紀(大東文化大学) 熊谷知子(早稲田大学坪内博士記念演劇博物館) 司会:森本頼子(名古屋音楽大学) ディスカッサント:児玉竜一(早稲田大学)	ポストヒューマン・シェイクスピア—森と島と丘のエコロジーから古典を読み返す 坂本晃平(京都大学大学院生) 廣野允紀(愛知大学) 司会:本橋 哲也(東京経済大学名誉教授)	③-1 曹 瑾儀(大阪大学大学院生) 黄梅戯『女駝馬』の成立過程——1950年代後半の中国における民間戯曲の制度的承認をめぐる
(10:40-11:20)			③-2 川野真樹子(東京都立大学) 坪内士行の『じゃじゃ馬馴らし』—坪内士行の喜劇観から見るシェイクスピアの大衆化の試み
(11:20-12:00)			③-3 ジョナ・サルズ(龍谷大学名誉教授) 狂言の世界的な広がりとはコラボレーションがもたらす相互的な影響
12:00-13:30	昼休憩(90分)/理事会(本館8階 81会議室)		
13:30-15:20	総会(3201教室)		
	河竹賞授賞式		
	受賞者挨拶 河竹賞:大林のり子『演出家マックス・ラインハルトの舞台創造 協働演出による祝祭劇の実践』大阪大学出版会 河竹賞奨励賞:辻横一郎『能楽堂の誕生 「日本的近代化」を遂げた劇場空間』中央公論美術出版		
	3201教室		
15:30-17:30	担当校企画③パネルセッション7		
	シェイクスピアの改作上演 ~エイテムビー・シアターカンパニーのシェイクスピアシリーズ 笠井友仁(近畿大学) くるみざわしん(劇作家) 梅山いつき(近畿大学) 近藤弘幸(東京学芸大学)		
	本大会総括「現代演劇における古典のアクチュアリティ」 平田栄一朗(慶應義塾大学) 岡本章(演出家) 穴澤万里子(明治学院大学) 司会:西堂行人(演劇評論)		
17:30	閉会式(3201教室)		
	閉会の辞:副会長 林公子(歌舞伎研究)		